

2024年2月29日

『てっぱく落語』が始まります！

鉄道博物館にて、鉄道落語が持ちネタの落語家 古今亭 駒治による『てっぱく落語』をスタートし、今後継続開催していきます。

第1回

会場

定員

演者

演目

落語鑑賞料

落語鑑賞券

4月28日(日) 13時～14時

鉄道博物館 本館2F てっぱくシアター

45名(小学生以上) ※車椅子用スペースも5席分有ります。

古今亭 駒治 (ここんてい こまじ)

鉄道落語 2題 (「B席」、もう1題は当日発表)

1,500円 ※その他に鉄道博物館入館料が必要です。

4月1日(月)10時から開催前日まで、

セブンチケット <https://7ticket.jp/>で販売

※余席が有る場合のみ、当日会場で販売します。(現金のみ)

記念品

落語鑑賞の方には、「駒治直筆サイン入り記念硬券」を会場でお渡しします。

今後の予定

古今亭 駒治による『てっぱく落語』は今後継続開催し、**第2回は6月30日(日)の予定です。**

古今亭 駒治 の紹介

主な持ちネタ

出囃子

紋

趣味

自作の新作落語 鉄道ネタ多数

鉄道唱歌

鬼蔦、青がえる

鉄道に乗ること、前駅を調査すること

スワローズを応援すること

CHAGE & ASKA の音楽を聞くこと

毎日が試運転

座右の銘

2003(平成 15)年

古今亭志ん駒に入門「駒次」

2007(平成 19)年

二つ目昇進

2010(平成 22)年

共同通信社主催東西落語家コンペティション
グランプリ受賞「公園のひかり号」

2013(平成 25)年

交通新聞社新書「鉄道落語」共著

2017(平成 29)年

しぶやらくご創作落語大賞受賞「10時打ち」

2018(平成 30)年

古今亭志ん駒死去に伴い、古今亭志ん橋に移門
真打昇進「駒治」に改名

2022(令和 4)年

鉄道博物館主催(JR 東日本共催)「鉄道開業 150 年記念
てっぱくトークショー」に出演し好評を博す



撮影・武藤奈緒美